

宮井七実

経済学部地域社会システム学科3年

屋島山上ちようちんカフェは、屋島の魅力と香川の伝統工芸である讃岐提灯をもっと多くの方に知ってもらいたいという思いで昨年から始めました。屋島はかつて観光地として賑わっていましたが、年々観光客は減少しているという問題を抱えています

した。屋島は今も昔も変わらず魅力ある場所なのにと、学生メンバーで問題点を考えていたところ、交流拠点や情報発信が不足しているという問題がありました。そこで、カフェとしての交流拠点をづくり、その場所を通して魅力発信をしよう、このプロジェクトが始まりました。そこに香川ならではの讃岐提灯の灯りをとすることで、ここにしかない魅力づくりをすることができました。

カフェメニューでも、香川県産の野菜や

米を使用したキーマカレーや、瀬戸内レモンのゼリー、小豆島産のそうめんなど、地元食材をふんだんに使用したこだわりのメニューを学生メンバーで考案しました。

学生メンバーで運営するのは楽しい面も大変な面も多くありましたが、このちようちんカフェを通して、屋島や讃岐提灯の魅力を伝えられたのではないかと思います。

ちようちんカフェの今年の営業は終了してしまいましたが、来年も開催できればと考えています。

高田恭花

経済学部地域社会システム学科3年

屋島山上ちようちんカフェというプロジェクトをやる中で、一番やりがいを感じたのはお客様から「夜景と讃岐提灯がきれい」「屋島に来て良かった」という言葉を聞いた時でした。私たちがこの活動を通して多くの人に知ってほしかった屋島の夕夜景

と讃岐提灯の魅力が伝わっていることが感じられ、大変嬉しかったです。香川って素敵な良いところだなというのを再認識してもらったきっかけになったのではないかと思います。

運営するにあたって、ちようちんカフェならではのメニューを考案したり、広報の仕方やより良い接客になるよう工夫したり、試行錯誤をしながら準備して来ました。4月から準備を進める中で、中々思うようにいかないことがあったり、生じた課題に対し

て解決策を見出せなかったりと悩むことも多くありました。その一方で、よりお客様に楽しんでもらえるよう、仲間と共に屋島山上ちようちんカフェを作り上げる喜びや楽しさを感じました。

今年の屋島山上ちようちんカフェの営業は終了しましたが、これからも地域の魅力を伝える方法について考えていきたいと思っています。

<https://www.facebook.com/chouchincafe/>

屋島や讃岐提灯の魅力を伝えたい 屋島山上ちようちんカフェ



ちようちんカフェ運営メンバー / ちようちんカフェは1~4年生、総勢約50人のメンバーで運営。お客さんへのおもてなしについて考える班とカフェメニューについて考える班に分かれて、準備の段階から試行錯誤しながら頑張りました。



一番人気のメニュー、特製キーマカレー / 香川県産の食材を使用。ご飯の上には屋島山上ちようちんカフェのロゴを和紙に印刷した旗をつけています。ちようちんカフェでしか食べられない一品です。



営業前ミーティングの様子 / 営業前にはみんなで集まり、最終チェックのミーティングをしていました。



屋島山上から見える夕焼け / 夏の夕焼けは日によって雲間気がガラリと違います。ちようちんカフェにお越しいただいたお客様にも、1秒ごとに移りゆく景色を楽しんで頂けました。



ちようちんカフェ店内の様子 / ちようちんカフェ店内は讃岐提灯の灯りのみです。夕景と讃岐提灯をより楽しんで感じてもらうことができます。



讃岐提灯ワークショップ / もっと身近に讃岐提灯を感じてもらうため、手持ちちようちんワークショップをカフェの一角で開催しました。小さなお子さんから大人の方まで楽しんで頂けるワークショップは連日大人気でした。



屋島山上から見える夜景とちようちんカフェのテラス席 / 夜景を近くに見て感じることでできるテラス席は大人気でした。

EVENT PHOTO

第69回 香川大学祭を開催

テーマは「NO BORDER」。大学祭実行委員会サークル連合 H.O.P. を中心に、学内サークルによる音楽、ダンス、演劇、マジックショー等のステージや、教室でのサークル・研究室・学生プロジェクトによる展示や体験コーナー、模擬店等、学生ならではの熱気で包まれました。また今年は、若者に人気のミュージシャン、平井大さんをお招きし「Music Live 2017 in KAGAWA university」を開催し、多くの方にご来場いただきました。今回の大学祭も学生の団結に加え、協賛企業・地域・先輩方のお力添えをいただき、無事に開催することができました。今年のテーマのとおり、今までにない「境界を超えた」新しい大学祭となりました。



11/3-5

農学部 オープンキャンパス・収穫祭

教職員、学生、池戸会（同窓会）に加え、今年には三木町、JICA と、新たに NPO 法人どんぐりネットワークもコラボ参加の開催となり、約1,500人の来場者がありました。毎年大好評の焼きいも、農場生産物や池戸会 OB による花や野菜等の売り場では行列ができ、研究室紹介では、たくさんの人で溢れました。今年には特に学生企画、夢チャレンジプロジェクト事業「棚田発！日本のこころプロジェクト」、学生サークル「Lieto Ottimo」による「わたがしを作ろう！」や自然科学部と、どんぐりネットワークのコラボ企画「身近に感じる秋の味覚！？実食！どんぐりクッキー」などで子どもたちの笑顔が印象に残りました。



11/3

創造工学部・工学部 オープンキャンパス & 讃工祭

風が強く、少し冷え込む1日となりましたが、多くの方にご来場いただきました。今年も様々なイベントが開催され、研究紹介や体験展示では、実際にロボットや科学と触れ合う貴重な体験に、子どもから大人まで興味津々でした。また、クイズラリーや体験型の展示では、好奇心旺盛な子どもたちの笑顔が印象に残りました。その他、「特別講演会」「入試相談」「香川の発明くふう展」なども開かれ、同時開催の讃工祭では、学生が模擬店を出店するなどファミリーや地域の人で賑わいました。来年度から工学部を基盤とし、創造工学部が新設されるにあたり、多くの人に新学部を知っていただく良い機会となりました。



11/4